

2023年度

江戸時代の墮胎・間引きにおける胎児観

観光振興から見る昭和期の伊勢市の姿

近世旅文化の中の湯治

黒い雨訴訟と広島・長崎

則天皇帝の生涯

明治～大正期における“女性”社会主義者による女性解放運動・廃娼運動の意義

琉球処分前後の日清交渉について

十字軍の顛末

戦間期の日英関係

遣唐使における航海についての考察

高師直

近代日本における障がい者教育の展開について

中国における粉食について

アッタール序説

文化支援の日英比較

源氏重宝の太刀

プラハの春後の連邦化とピロード離婚に至った要因

日本における原子力政策の変遷とその特異点

ビザンツ皇帝アレクシオス1世が見た地中海世界の変容

日本各地への稲作文化定着までのプロセス

国会開設期における入会地利用の変化

近代日本における家庭教育観

四国遍路への認識の差異と変遷

山城国一揆について

「羽黒騒動」についての考察

大正期における怪異妖怪記事の新聞連載

御成敗式目について

18世紀イギリス書籍業界の発展と作家

蔣経国体制下での日台関係の構築とその後

吉原における浮世絵によるメディア戦略

戦争からみる人々の娯楽

平城宮における宮城十二門の研究

岡山県におけるばら寿司の変化

20世紀における化粧文化の変容

英王ジョンの改革

ドイツ統一をめぐる両独関係

武田勝頼の再評価について

明治初年の農民騒擾

皇帝礼拝と属州社会

昭和・平成期における就職活動の変遷

近代が結んだ新しい女性文化の繋がり

旅行記から見る19世紀末の日本とペルシャ

天正地震における津波発生の有無を中心とした被害実態について

高屋城について

近世後期における罪と罰

史料からみる日本古代食文化の変遷

朝鮮時代末期における中朝国境地帯の経済状況について

近現代における被差別部落の変化とその背景

中世・南北朝以前の大和勢力

昭和期における富士山へのまなざしと地域社会

伏見城

核抑止論と核廃絶論

第二次世界大戦とフランスにおけるユダヤ人

大和川亀の瀬地すべりとその背景

日本近世の「読み能力」と出版文化

空爆の歴史とモラルについて

日本古代における門の性格

イギリスにおける公衆衛生の歴史

西宮神社開門神事福男選びの歴史の変遷と地域社会の発展

王直について

継体天皇の出自と王朝交替説

白豪主義と日英同盟

北条政子について

軍事施設と地方都市の発展

古代における怨霊思想とその展開

日本古代における「レガリア」の変容

『イーリアス』におけるヘクトールについて

鎌倉幕府三浦氏と馬についての考察

日米両国における原爆投下に対する考え方とこれから

雑誌からみたモダンガールと新しい女

GHQの占領政策が日本に与えた影響

一九八〇年代から見た「ファミリーコンピュータ」の話題性

中世後期十炷香における「懸物」の一考察

戊辰戦争期の撤兵隊と周辺地域

1930年代の国際観光政策と地域社会

松永久秀と足利義輝の関係について

『看聞日記』にみる酒宴

最後の五賢帝

バーブルのカーブル王国の領地とその支配

ラシード=ウッディーンの『歴史集成』から見る初期モンゴル帝国

明治期のコレラ流行とその対策

明治期における怪異・妖怪文化

鉄条網の歴史

木曾義仲の人物像

イギリスの男女雇用平等法

細川ガラシャ

日本の新たな安全保障戦略について考える

安土城焼失について

伊勢斎王の制度とその創始

千秋万歳について

中世の長野県飯田下伊那地域の歩み

旧冷戦終結から〔新冷戦〕の国際形勢

1960年代以降の大阪における朝鮮国籍書換運動

古代アテナイ人の死生観について

九条政基在荘時の和泉国日根荘と周辺地域の連携について

日本古代の王位継承と王権の確立

平泉藤原氏

近世の長崎貿易と抜荷

郡稲の成立とその起源

1978年宮城県沖地震について

明治中期の奈良における近代建築

南予地域における祭りの祭礼化と牛鬼

残存史料から考察する征西府

第6回極東選手権競技大会について

近世における輸入ワインと葡萄酒

世界各国のヒバクシャ

応仁の乱について

石山本願寺と寺内町

奈良時代における貴族の服飾について

現在の核兵器による被害についての考察

ホメロス叙事詩の成立

佐竹氏による南奥州進出に関する考察

日本古代の女官の変容

壬申の乱における功臣と地方豪族

『清明上河図』から見る北宋代開封の生活

茶会記から見る菓子の変遷

古代吉備氏と神社

近代における大衆芸能の変化

近世・近代日本における異性装

逸話集「ニシュバル」から見るアッバース朝カリフ像

2つの『マカーマート』の誕生

独ソ戦の勃発・展開と日本

インカ・ガルシラーソの描いたインカ帝国像

女帝誕生の正統性 古代の皇位継承問題とその政治的背景

LGBTQの歴史

太平洋戦争から見る都会と田舎の違いについて

16世紀初頭の遊牧民国家とシーア派新興宗教国家の対立

三木金物について

近世の葦山代官と地域社会

明治期のコレラと地域社会

戦後の沖縄南米移民

武士成立論

番組小学校と地域社会

小林多喜二が見た治安維持法

古代中国における酒と秩序形成

イギリスのギャンブルの歴史

2022年度

毛髪に関する美容商品と美意識の変化についての研究
フェミニズムの視点から見た女性とアートの関わり
看聞日記に見る中世相撲について
近世怪異譚における首
大内氏と妙見信仰の実態の検証
戦国時代の今井町における今井兵部をめぐる人間関係
1930年代後半におけるソ連外交
中村古峽を通して見る近代思想
ミットとミット制度の実態
海津東浜と海津西浜の境相論について
中国地方における田の神の信仰について
フランスでの猫に対する印象の変化
戦国末期における西播磨周辺の政治情勢
イギリスとコーヒー
中世の流通について
清代における中越関係と海賊
津軽為信の選択
清末の女子留学生
日記から見る幕末情勢
近代日本における「少女」観の成立
ギルガメシュ叙事詩と古代メソポタミア人の死生観
古代アテナイの法と社会
第二次世界大戦中の「ゲッター化」政策
織田信長
「本能寺の変」後の織田信長
教会改革とローマ教皇
キリスト教図像学から見た不思議の国のアリス
ドゥルーズ派の誕生
日本古代の天皇陵とその管理
紀州惣国について
近世祇園御旅所に関する考察
ナチス政権とドイツ中小事業者
律令国家体制の地方権力の考察
霍光輔政について
近現代化した戦争による人々の心理状況
関ヶ原合戦における逸話の真偽
明智光秀の人物像
明治期欧米人の日本人に対するオリエンタリズム

近代アイヌ民族の漁業権について
「理想の住宅」をつくる
明王朝と万里の長城
東通村の芸能の差異
赤十字と日本の関係
奈良の人々は何を食べていたのか
細川幽斎と織田信長の関係性について
藤堂高虎と徳川家康
日本古代史から見る薬に関する一考察
戦後日本の在り方とアメリカの影響
前九年・後三年合戦について
江戸時代初期における仙台藩の対外政策
アマビエとアマビコ
浅井氏と織田氏の関係性について
近世における刀剣献上と朝幕関係
草双紙における嫁入物の一考察
革新自治体と障がい者教育
坂本龍馬の思想と活動
室町時代における同朋衆の役割について
近世信濃国佐久郡における曹洞宗寺院と村
近世・近代のコレラ対策
近世尾張藩の瀬戸窯業保護政策とその効果
織田信長・信忠父子と官位
近代平野郷の歴史的変化について
賀茂競馬と倭文荘
黒人の結婚の歴史
室町幕府と山門使節
信貴山城の戦い以後の織田信忠の立場の変化
戦後イギリスの教育
ゾルゲ事件と尾崎秀実
保育施設の昭和史・平成史
北朝鮮を支配する金一族の独裁政治の真実
カルタゴの国制と民主政
幕末期における讃岐国仁尾村の人口と家族構成
中世の黒死病
大名抱相撲取の実態
ヒッタイト帝国の滅亡の要因
秋田城出羽国府論についての考察

近代日本における少女観の変容について

古代史における人々の食生活の分析

女子高等師範学校設立をめぐる行政の動向

近代の障害者教育に関する考察

室町・戦国期における興福寺寺僧について

イブン・ハルドゥーンのムルク論における「連帯意識」

往馬大社の火祭りと祭祀組織

20世紀ウクライナにおける言語問題

イギリスの牛乳政策の歴史

日米貿易摩擦とプラザ合意

19世紀プロイセンにおけるポーランド人

古代社会における天皇と氏姓の意義の変化

越後における大名領国

幕末期琉球王国の対外関係

平安貴族の生活と陰陽道

平安時代の病と治療について

江戸から明治における灘酒造業の展開

前近代における女性の穢れ

近代徳山における産業の発展とその背景

古代の天文学とその変容

戦前・戦後の武道の変遷

嘉吉の変と美作国

奈良県における低周波公害とその結末

イエズス会史料とその検証に見るキリシタンとしての小西行長について

藤堂高虎の人間関係

一九八〇年代以降の教科書から見る日本の現代史教育の変遷

室町・戦国期における後鳥羽院怨霊についての考察

中世における島津氏の領国内政治について

尼子氏の出雲支配

パリ万国博覧会とジャポニズムの発展

宇田川榕菴と洋学

楠木正成論

細川ガラシャとキリスト教

古代アテナイのディオニュソス祭儀

16世紀のラージプート諸王朝とアクバル大帝

20世紀初頭の移民排斥から見る「アメリカ人」像

自衛隊の災害派遣の歴史的展開

玩具蒐集趣味はいかにして受け入れられたか

南北朝初期における室町幕府侍所の機能について

昭和・平成期の保健所体制の変遷

郵政三事業民営化と国民生活

男色文化からみる近世日本のジェンダー

依網池周辺集落における大和川付け替え工事は

満蒙開拓青少年義勇軍の実態

秦漢時代の法における性差

英政府による東インド会社のインド統治改革

近世大洲城の普請

小泉政権下における郵政事業民営化と「抵抗勢力」

日記からみる畿内の麦作

日本古代の貨幣制度について

宣伝媒体が変えた日本のアニメ

近世の旅とジェンダー

東欧革命とソビエト連邦崩壊の関係性

版籍奉還期における倭館

ヒトラーとナチ・ドイツ

近世大和国の農業と肥料

江戸後期から明治期における日向屋と地域社会

非漢民族の漢化政策とその比較研究

近代静岡における士族授産の展開

松永久秀と大和国

タグマービザンツ帝国の中央軍

イスラム国の歴史

第三セクターから見た国鉄分割民営化

中世の農民の生存戦略

2021年度

修験道本山派の成立と展開

ローマ帝国の奴隷と解放奴隷

近世遠州の大念仏

欧州サッカービジネスの巨大化の経緯とJリーグの発展性について

漢代における政治勢力としての宦官の誕生

近世工御門家の陰陽道支配

明初における対外方針と中琉関係について

鳥取県における梨の発展－二十世紀梨を手がかりに－

日本の防空体制とアメリカの空襲

近代の枚方地域の変貌について

近世会津郷学校継声館における師範と門人

日本による朝鮮統治と在日朝鮮人

「核の冬」を改めて考える

エンタツ・アチャコによる漫才の革新

田沼意次の同時代的評価

シャイフ・サイドの反乱とクルド・ナショナリズム

ナチス・ドイツと警察

17世紀イギリス東インド会社とオランダ東インド会社

十八世紀における大坂町奉行所与力の職務

藤原道長と『御堂関白記』をめぐる考察

近世土佐藩における武術流派の変遷と広まりについて

十五年戦争期における学校教育と宣伝

ハプスブルク帝国の民族問題

石山合戦と信長

近代日本の女性労働

17世紀のオランダと日本

中国伝統服

テスモフォリア祭と女性

独ソ戦

日英同盟締結後の日英関係

大災害後の復興支援

エピクロスの原子論の変遷～その消失と再登場についての考察

備中成羽藩における神楽と地域社会

化粧品広告から見る女性像の変化と美意識

蘇我氏滅亡の真相について

中国お茶の歴史

壺銭を通してみる菩提山と大乘院

中華の日本伝来

パクス・ブリタニカ時代におけるイギリス海軍のアジア支配

レコンキスタの変容

バブル崩壊後の日本経済史

西ローマ帝国とゲルマン人権力者から見る西ローマ帝国内でのゲルマン人への見方の変化

アメリカと銃社会

日米開戦の原因

古事記に描かれる戦いの忠実性について

応天門の変と藤原氏の他氏排斥政策

旧産婆の存続要因

石上氏についての考察

観応の擾乱

インターネットが生まれたわけ

古代ギリシアの動物儀礼について

多摩地域における自由民権運動の展開について

宿場町における飯盛女の実態

全国廃娼同盟会の結成とその意義

広東貿易体制とアヘン

神異記から見た近世における伊勢信仰

近世における牛肉観

戦国期武家女性の死生観に関する一考察

カルタゴと古代地中海世界

BCOFの日本占領から考察する第二次世界大戦後の国際関係

近代奈良県における伝統工芸品産業の発達について

近代備後における産業の発展と地域社会

江戸時代における正当防衛

ソ連が二番目の核保有国となった理由について

慶長伏見地震による被害状況と人々の対応

東大阪の古代

京都書林仲間における重板・類板の処分

『グリム童話集』の表現の変化

日本に伝来したキリスト教

大航海時代における貿易の攻防

神仏習合以降における杵築大社と鱒淵寺の相互関係

松永久秀と大和

史料から見た豊臣期大坂城築城

兵庫県の公営ギャンブルの現代史

古代日本の皇女と婚姻について

セルジューク朝の軍事奴隷

小早川隆景と羽柴秀吉

アメリカ南北戦争時代の黒人

キューバ危機に対するアメリカ政権の対応

フランス第三共和制期における児童保護政策

飯盛山城と三好長慶

織豊期における合戦場の地形と戦略について

中世ヨーロッパと黒死病

橘嘉智子の立后問題と摂関政治の関わり

ヒッタイト王妃プドゥヘパ

死者との向き合い方と葬儀から見る平成史

近現代伏見における酒造業の発展と継続要因

3.1独立運動期における日本の朝鮮統治政策

明治維新以降の姫路城

山背大兄王と中大兄皇子の政治思想

『海の民』

三十年戦争期のランツクネヒト

老人ホームの現代史

関白近衛基熙の朝廷統制機構再建

隼人と古代の八幡神

バロック建築について

三国時代の「名士」小考

古代の女官

16世紀アンデス社会とカトリック布教

盛世才のカシュガルにおける民族政策

戦間期の地方新聞と観光産業

アイヌの宗教儀礼における女性の関与

近世紀州における識字率と庶民教育

近代の大阪府東部地域における産業の発展と地域社会

羽衣石南条家と秀吉

廃仏毀釈と宗教観の変容

日本古代囲碁史伝来と普及

コンスタンティノープルの形成と周辺建築から見る初期ビザンツ

滋賀秀三説の「中国家族法の原理」に対する再検討

近代の北摂地域における社会変容

明治期の町村合併における地域的特性

平成期における女性の化粧に対する価値観とその変容

国防軍とナチス

戦国大名と国衆

第二次世界大戦下のスイスの防衛戦略

近世の都市社会と猫

永禄二年室町幕府復興後の三好氏の影響力について

文久二年江戸における麻疹の流行について

織田信長と足利義昭の関係性について

妖怪の学術概念

近世中期会津藩における犬殺・犬喰・犬煩

メディナのユダヤ教徒の実態とムハンマド

西洋中世の都市と森林

初期室町幕府における足利直義の政治

崇徳院怨霊の鎮魂について

村掟の制定

楚漢抗争期における項氏一族の歴史的意味

第一次世界大戦・シベリア出兵における日本の参戦経緯

宇喜多秀家について

近世後期における伊勢参宮ルートの変容

飢饉下における村の制裁

景勝期の越後時代の上杉家における「執政」についての考察

欧州通貨制度

伊達政宗と食について

アンリ四世のヨーロッパ構想

奈良県下の道路整備の歴史的展開

戦国大名の領国経営について

女性教育の歴史と女性の経済参画への関連性

武田家滅亡論

小早川隆景

近世における武士の理想像

瀬戸内海の海賊について

古代ギリシャにおける数学史

江戸時代の大坂での打ちこわし

平成期における道後温泉観光施策の変遷

虚像と実像の吉田初三郎

魯迅と新興版画運動の行方

イギリスと戦間期ヨーロッパ安全保障

魔女と聖母マリアから見るジェンダー

人類と馬の関係史